

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

さわやか挨拶運動

12月9日(金)、日の出(6時58分)前の時間から、本校生徒会・1年2組の生徒が集まり始め、相生駅北側と南側に分かれて「さわやか挨拶運動」を行いました。



日の出前のごみ拾い



本日の成果、今日は少なかったです

相高では、日の出前からいつものように駅周辺のゴミ拾いを行って、挨拶運動を行っています。今回ゴミの量は少なく、タバコの吸い殻等をしつかり拾うことができました。ゴミも減りつつあり、相生の街が綺麗になっていくように感じられます。



駅北側、7時30分過ぎにようやく太陽が。

最低気温3度の中、生徒会と1年2組の元気な挨拶の声が響きわたる「さわやか挨拶運動」でした。



駅南側は1-2が頑張りました。

鳥取大学工学部訪問

12月9日(金)に2年5組自然科学コースの生徒37名が鳥取大学工学部を訪問しました。鳥取大学入学生センターの森川修先生にご担当していただき、工学部や医学部など理系学部について、どのようなことを学ぶことができるのか、どのようなことを研究しているのかなど、詳しく教えていただきました。また、高校生のうちにどのような勉強をしておくべきなのか、どのように進路探究を行うべきかなど、受験に向けた講義も行っていました。



大学説明の様子



施設見学の様子

その後は、研究施設を見学させていただき、分析機器や電子顕微鏡などの高度な研究機材について説明していただきました。生徒たちは工学部や医学部を希望している者も多く、興味津々で話を聞いていました。これから受験生になる生徒たちにとって、進路選択の大きな糧になったのではないかと感じます。

「生徒感想抜粋」
「今日の講義を聞いて、自分の進路を見つめなおす機会になりました」
「施設見学では普段見ることでない機器があつて驚きました」
「鳥取大学の魅力的な研究のみならず、理学部・工学部の違いや自分の進路選択のやり方を教えていただき、今後の進路探究に活かしたいと思いました」
「英語が大切であるということがわかりました。自分は英語が苦手なのでしっかりと勉強していきたいです。」
一日通して、とても丁寧に対応していただきました森川先生には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

NHK海外たすけあい街頭募金参加

12月11日(日)13時から、日本赤十字社兵庫県支部がキャンペーンの一環として実施する街頭募金に、本校から有志4名が参加しました。姫路駅北のにぎわい広場周辺で、積極的に資料や風船を配ったり募金を呼びかけたりしました。



今回、雨が途中から降り出し少し早めに終了することになりましたが、多くの方々に募金をしていただき、人の優しさや暖かい気持ちにふれ、充実した有意義な体験ができたと思います。

IHI 相生事業所見学

本校の重点目標の一つとして、『体験的な学習などを通して、幅広い視野を身に付け、将来を考える力を育成する』を掲げています。そこで、インスパイア・ハイスクール事業の一環として、12月12日(月)に(株)IHI相生事業所にて校外学習(フィールドワーク)を実施しました。参加者は1年生自然科学コースの希望者10名です。



総合事務所内で会社の概要説明を受けた後、ヘルメットを着用し、石炭燃焼試験施設やエアロスペース(LNG燃料を使った航空エンジン)に、IHI相生事業所にて校外学習(フィールドワーク)を実施しました。参加者は1年生自然科学コースの希望者10名です。

ン)、IHI相生工場校ヶ丘工場などを見学しました。それぞれの場所専門のスタッフから丁寧な説明を受けました。専門的な部分はとても難しかったですが、生徒たちはメモを取ったり質問したりしながら熱心に聞き入っていました。最先端技術を研究されているということから工場内での写真撮影は禁止されていて、記録に残すことはできませんでしたが、世界有数の技術開発がこの相生の地で行われていることを目の当たりにした生徒たちは、より一層理系分野への興味関心を高め、自分たちの学習の目的を鮮明にしたことと思います。

情報メディア部 写真班

全国総文へ

11月18日～20日、『原田の森ギャラリー』において、総合文化祭が開催されました。地区予選を通過した2年生の作品が優秀賞に選ばれ、来年度の全国高等学校総合文化祭への出品が決定しました。



【漂う光】

「兵庫県くすのき賞」受賞

兵庫県くすのき賞は、ボランティア活動等を通じ、人間連帯の輪を広げ、この豊かな地域社会づくりに貢献した団体に贈られます。情報メディア部写真班の地域ボランティア活動等の実績が評価され、受賞しました。



播磨ふるさと文化祭2022